

# 2019年度 私立中学校・高等学校入試説明会 開催の様子

2018年10月28日(日)、名張産業振興センターアスパにて  
【2019年度私立中学校・高等学校入試説明会】を開催いたしました。  
700名以上の来場者を迎えた当日の様子を、写真をもってご紹介させていただきます。



当日は、昇英塾に現在通われている方はもちろん、塾外生の方もたくさん参加されました。



今年度も、資料参加校として多数の中学校・高等学校の方々にご協力いただきました。



保護者の方からの、「名張から各学校への交通手段や時間にも気を遣ってもらえていたことや、実際に通っている生徒の話聞くことが出来て安心した」というお声や、「インターネットや紙面だけではわからないことも周りを気にせず聞けて良かった」「先生と話してみても楽しかったから、今度は実際に学校に行ってみたくなった」という受験生たちの声も多く寄せられました。

資料だけでなく、各学校へのあこがれややる気もたくさん持ち帰ってくれました。



知りたい学校の説明を聞きただけ聞ける機会なので、当日は、受験生とその保護者だけでなく、来年度以降に入試を控える生徒や保護者などたくさんの来場者があり、会場内は大盛況でした。

参加者たちは、受験を考えている学校や興味のある学校のブースへ行き、コースごとの特徴や学校行事、部活動の様子、通学時間、欠席時のフォロー体制などを熱心に聞いていました。ギリギリまで会場のあちらこちらで情報収集をする参加者たちの姿も見受けられました。



BOOKS ARUDE様のご協力で書籍の販売も行っていました。



会場内では制服やパネルの展示、大きなモニターで学園生活のDVDを流したりと、学校の特色や雰囲気を感じられるブースがたくさんありました。



勉強や部活動、卒業後の進路など、個別に気になることをどんどん聞けるので、どのブースもとても盛り上がりしていました。今年は、1人で気になる学校を熱心に回る生徒の姿も多く見られました。



家族みんなで話を聞きに行き、受験への意識を高める方も多くいらっしゃいました。ご家族の方と自分の将来について話し合う時間が築けたことだと思います。



河合塾マナビスの新大学入試説明相談コーナーでは、「変わる大学入試、についての説明を熱心に聞いてくれていました。

今回の説明会で、志望校や併願校を決める大きな材料を手にする事ができたと思います。小6生であれば2ヵ月後、中3生であれば3~4ヵ月後にやってくる受験に対し、大いに役立ててほしいと思います。



「個別に聞くことが思いつかないけれど、学校の話聞いてみたい」「並ぶ時間がない」という方のために、個別相談会と並行して、別室で集団説明会も行われました。



園児や小学生低学年を対象にぬりえをしてもらいました。上手に描ければお菓子がもらえるというお母さんたちを待っている間、真剣な表情でチャレンジしてくれました。みんな、とても上手でした！



昇英塾ホームページで毎月開催している『ショーエックホームズに再挑戦』のクイズ大会を実施し、空クジなしの抽選会を行いました。当日参加校独自のオリジナルグッズなどが当たるといふこともあり、とても盛り上がりました。



お忙しい中にもかかわらず、名張市を代表するたくさんの先生方が駆けつけてくださいました。各学校の展示や説明の雰囲気、講演会など、を熱心に見てまわられていました。



三重県議会議員  
中森 博文先生



名張市議会議員  
富田 真由美先生



名張市議会議員  
阪本 忠幸先生



名張市議会議員  
吉住 美智子先生



名張市議会議員  
幸松 孝太郎先生



名張市議会議員  
細矢 一宏先生

説明会の開催と同時に、鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療福祉学科臨床心理学専攻教授渡部千世子先生をお招きし、保護者に向けて、「思春期の子どもとの関わり方について」というテーマで講演をしていただきました。



今後の進路についてのご相談や、どんな学校に説明を聞きに行くのかなど、個別に昇英塾の講師がアドバイスをするコーナーも設置しておりました。